

「SDGs 重視は中所得国大学 英教育誌ランキングで明白に」

2015年の国連総会で採択されたSDGs（持続可能な開発目標）に対する大学の取り組みを評価したランキングを英教育誌「タイムズ・ハイヤー・エデュケーション」（THE）が6月1日、公表した。THEは最もよく知られる「世界大学ランキング」をはじめ、さまざまな大学ランキングを毎年、公表している。今回公表の「インパクト・ランキング2023」で明らかになったのは、世界大学ランキングで上位を占める高所得国の著名大学より積極的な中所得国の大学のSDGsに対する取り組み。どの国あるいはどの大学が「持続可能性」と、どの持続可能な開発目標に向かって特に貢献しているかを知ることができる、と「インパクト・ランキング」の意義をTHEは強調している。

SDGs（持続可能な開発目標）17目標



（出所：国際連合広報センター）

SDGsは、地球環境から生活にわたる幅広い課題に対して2030年までの解決を目指す17の目標から成る。これらに対する取り組みについて大学から提供された資料に基づいて目標ごとの評価を行い、総合的な評価結果を公表しているのがインパクト・ランキングだ。総合評価とは、THEが最も重視するSDGs17番目の目標「持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する」をすべての参加大学共通の

評価対象とし、これに加え各大学で特に取り組みが進む三つの目標を取り上げて評価した結果を合わせたものだ。

共通評価対象の目標「パートナーシップで目標達成」についての評価法は次のようだ。まず低・中所得国出身の共著者がいる学术论文の割合と、関連する出版物の数で SDGs に関係する「研究」にどれだけ取り組んでいるかを見る。さらに政府や NGO との SDGs に関する対話。データ取得などでの国際協力。成果についての公表データ。学生だけでなく卒業生、地域住民、避難民なども対象にした教育などを加えて評価結果を出す。

西シドニー大学 2 年連続 1 位

総合評価の結果を示す今年の「インパクト・ランキング 2023」はどのようになったか。1 位は昨年に続きオーストラリアの西シドニー大学。次いで 2 位に英国のマンチェスター大学、3 位にカナダのクイーンズ大学、4 位にマレーシアのマレーシアサイエンス大学と続く。5 位はオーストラリアのタスマニア大学、6 位は米国のアリゾナ州立大学テンピ、7 位にはカナダのアルバータ大学、オーストラリアのロイヤルメルボルン工科大学が同順位で入り、9 位にはデンマークのオールボー大学、カナダのビクトリア大学とウェスタン大学の 3 大学が並んだ。

10 位内にカナダが 4 校、オーストラリアが 3 校入っているのが目を引くが、上位 100 大学を見てもオーストラリアは 16 校、カナダは 15 校と、英国の 25 校に次いで多い。これら三つの国の後にニュージーランドと米国がそれぞれ 7 校と続く。いずれも世界銀行の分類で高所得国とされている国だ。中所得国とみなされている国・地域の中で唯一、マレーシアのマレーシアサイエンス大学が 4 位という高い評価を受けたのが目立つが、中所得国・地域の大学の評価はどうか。上位 100 位内にタイが 4 校、南アフリカ、メキシコがそれぞれ 2 校、マレーシア、インドネシア、インド、トルコがそれぞれ 1 校入っている。

「THE インパクト・ランキング 2023」トップ 100 大学

世界順位	前年順位	世界大学ランキング 2023 順位	大学名	国・地域
1	1	201-250	西シドニー大学	オーストラリア
2	9	=54	マンチェスター大学	英国
3	7	251-300	クイーンズ大学	カナダ
4	=4	601-800	マレーシアサイエンス大学	マレーシア
5	25	301-350	タスマニア大学	オーストラリア
6	2	=156	アリゾナ州立大学テンピ	米国
=7	11	118	アルバータ大学	カナダ

= 7	2 2	3 0 1 - 3 5 0	ロイヤルメルボルン工科大学	オーストラリア
= 9	= 3 1	2 5 1 - 3 0 0	オールボー大学	デンマーク
= 9	1 2	3 0 1 - 3 5 0	ビクトリア大学	カナダ
= 9	3	2 0 1 - 2 5 0	ウェスタン大学	カナダ
1 2	6	= 1 3 9	オークランド大学	ニュージーランド
1 3	= 1 9	= 8 2	グラスゴー大学	英国
= 1 4	3 6	2 5 1 - 3 0 0	ラバル大学	カナダ
= 1 4	1 5	1 3 3	シドニー工科大学	オーストラリア
= 1 4	= 2 7	7 8	延世大学ソウルキャンパス	韓国
1 7	= 1 6	8 0 1 - 1 0 0 0	チュラーロンコーン大学	タイ
= 1 8	= 4 2	= 1 3 7	エクセター大学	英国
= 1 8	= 5 5	= 7 1	ニューサウスウェールズ大学	オーストラリア
2 0	= 1 8	1 0 0 1 - 1 2 0 0	インドネシア大学	インドネシア
2 1	= 4 2	4 4	モナシュ大学	オーストラリア
2 2	1 0	5 0 1 - 6 0 0	北海道大学	日本
2 3	= 3 7	= 1 6 1	ボローニャ大学	イタリア
= 2 4	= 3 3	6 0 1 - 8 0 0	国立成功大学	台湾
= 2 4	8	= 1 3 9	ニューカッスル大学	英国
= 2 6	= 1 3	4 0	ブリティッシュコロンビア大学	カナダ
= 2 6	= 3 3	1 0 6	ミシガン州立大学	米国
2 8	3 0	2 0 1 - 2 5 0	ニューカッスル大学	オーストラリア
= 2 9	= 4 2	2 5 1 - 3 0 0	ボーンマス大学	英国
= 2 9	2 6	6 0 1 - 8 0 0	コインブラ大学	ポルトガル
= 2 9	= 3 1	6 0 1 - 8 0 0	サンシャインコースト大学	オーストラリア
3 2	= 5 0	1 0 0 1 - 1 2 0 0	メキシコ国立自治大学	メキシコ
3 3	= 3 7	8 5	マックマスター大学	カナダ
= 3 4	= 4 2	2 0 1 - 2 5 0	カルガリー大学	カナダ
= 3 4	= 4 7	3 0 1 - 3 5 0	アイルランド国立大学ゴールウェイ校	アイルランド
= 3 6	= 4 7	2 0 1 - 2 5 0	イースト・アングリア大学	英国
= 3 6	1 0 1 - 2 0 0	4 0 1 - 5 0 0	ストラスクライド大学	英国
3 8	1 0 1 - 2 0 0	8 0 1 - 1 0 0 0	マヒドン大学	タイ

39	=79	175	マッコーリー大学	オーストラリア
=40	=47	=151	ペンシルベニア州立大学メ インキャンパス	米国
=40	=33	401-500	ヨーク大学	カナダ
=42	=74	251-300	慶熙大学	韓国
=42	=13	801-1000	慶北大学	韓国
=42	=81	111	モントリオール大学	カナダ
=42	—	=114	シェフィールド大学	英国
=46	69	601-800	ヨハネスブルグ大学	南アフリカ
=46	=42	155	スウェーデン王立工科大学	スウェーデン
=46	=55	201-250	サリー大学	英国
=49	=19	68	京都大学	日本
=49	23	=163	レスター大学	英国
=49	=37	201-250	サセックス大学	英国
=52	41	801-1000	アマリタ大学	インド
=52	101-200	=187	カーディフ大学	英国
=52	29	29	エディンバラ大学	英国
55	=53	201-250	ウォータールー大学	カナダ
56	=76	301-350	エセックス大学	英国
57	=19	251-300	ラ・トロブ大学	オーストラリア
=58	101-200	601-800	イスタンブール工科大学	トルコ
=58	=62	301-350	ユニバーシティ・カレッ ジ・ヨーク	アイルランド
=61	101-200	=198	レディング大学	英国
=61	=70	201-250	ウーロンゴン大学	オーストラリア
63	61	301-350	オタゴ大学	ニュージーランド
=64	60	251-300	オークランド工科大学	ニュージーランド
=64	=53	401-500	バンガー大学	英国
66	101-200	601-800	マンチェスター・メトロポ リタン大学	英国
=67	=37	=187	国立台湾大学	台湾
=67	=58	501-600	サスカチュワン大学	カナダ
69	101-200	801-1000	プレトリア大学	南アフリカ
70	101-200	=192	アバディーン大学	英国
71	101-200	401-500	ダブリンシティ大学	アイルランド

=72	=92	251-300	グリフィス大学	オーストラリア
=72	63	601-800	オクラホマ州立大学	米国
=74	=58	401-500	ブルネル大学	英国
=74	=83	601-800	セントラルクイーンズランド大学	オーストラリア
=74	=70	1001-1200	チエンマイ大学	タイ
=77	=50	601-800	カンタベリー大学	ニュージーランド
=77	101-200	=198	ダラム大学	英国
=79	=67	1001-1200	チャールズスタート大学	オーストラリア
=79	=16	501-600	ゴルフ大学	カナダ
=79	=88	=176	リバプール大学	英国
=79	101-200	501-600	ノーザンブリア大学	英国
=83	101-200	45	香港中文大学	香港
=83	101-200	501-600	国立陽明交通大学	台湾
85	=85	118	クイーンズ大学ベルファスト	英国
=86	101-200	501-600	グリニッジ大学	英国
=86	101-200	601-800	リムリック大学	アイルランド
=86	66	601-800	マッセー大学	ニュージーランド
=86	101-200	251-300	サイモン・フレージャー大学	カナダ
91	=98	301-350	ミラノ工科大学	イタリア
=92	57	251-300	キャンベラ大学	オーストラリア
=92	101-200	801-1000	モンテレイ工科大学	メキシコ
=92	=98	251-300	バージニア工科大学	米国
=92	=83	401-500	ワイカト大学	ニュージーランド
96	101-200	401-500	アイオワ州立大学	米国
=97	101-200	1201-1500	コンケン大学	タイ
=97	101-200	601-800	上海大学	中国
99	=90	18	トロント大学	カナダ
=100	101-200	301-350	ダルハウジー大学	カナダ
=100	201-300	501-600	フロリダ国際大学	米国
=100	70	401-500	プリマス大学	英国

(Times Higher Education Impact Rankings 2023, Times Higher Education Impact Rankings 2022, Times Higher Education World University Rankings 2023 から作成 : = は同順位の存在を示す)

目立つ著名大学の不参加

こうした数字からは、持続可能な目標達成のために積極的な活動をしているのは高所得国の大学が大半であるかのように見える。しかし、インパクト・ランキングの評価対象となった大学、つまり THE に SDGs に対する取り組みを示すデータを提供したのがどのような大学かを見てみると、全く異なる状況が浮かび上がる。THE の「世界大学ランキング」で毎年、上位にランクされる高所得国の著名大学の多くが、インパクト・ランキングに対してはデータを提供していない。つまり評価の対象になろうとしていないのだ。

昨年 10 月に公表された最新の「THE 世界大学ランキング 2023」で上位 200 位内に入った大学は、米国 58 校、英国 28 校、ドイツ 22 校など高所得国の大学が大半を占める。ところが米国は 2 位のハーバード大学をはじめ、上位 50 位内に入った 23 大学のうち、インパクト・ランキングに入ったのは 101–200 位のマサチューセッツ工科大学（「THE 世界大学ランキング 2023」では 5 位）だけ。残る 22 校は、インパクト・ランキングのためのデータを THE に提供してなく、当然、インパクト・ランキングに入るはずはない。インパクト・ランキング 2023 で米国勢として最高の 6 位となったアリゾナ州立大学テンピは「THE 世界大学ランキング 2023」順位では 156 位。同ランキングでは米国の大学の中で 50 番目の評価だ。

高所得国の中で最も協力的で、「インパクト・ランキング 2023」の上位 100 校内にも最も多くの大学が入った英国も「THE 世界大学ランキング 2023」で上位 50 以内に入った 7 大学のうち、「インパクト・ランキング 2023」に入ったのは 52 位のエディンバラ大学（「THE 世界大学ランキング 2023」では 29 位）1 校のみ。1 位のオクスフォード大学、3 位のケンブリッジ大学をはじめ 6 校が、インパクト・ランキングには不参加だ。

関心の低さ中国の大学も

著名大学の関心の薄さが目立つ高所得国の中で、米国は 50 校が「インパクト・ランキング 2023」に入っているから相応の存在感は示している。一方、目を引くのが、中所得国とはいえ高所得国入りを目前にしている中国の大学のインパクト・ランキングに対する関心の低さだ。「インパクト・ランキング 2023」に入っている大学はわずか 7 校のみ。1 回目の 2019 年以降をみても、参加大学の数は、3 校、9 校、13 校、13 校と毎年少なく、さらに今年は前年より減っている。「THE 世界大学ランキング 2023」で 16 位の清華大学、17 位の北京大学、51 位の復旦大学、52 位の上海交通大学以下、近年、評価が高まる一方の著名大学は軒並み不参加となっている。前年の「インパクト・ランキング 2022 年」では復旦大学が 27 位に評価されていたが、今回はなぜか不参加だ。上海大学（「THE 世界大学ランキング 2023」の順位は 601–800 位）の 97 位が最高位で、残る 6 校は、201 位以下の評価

だ。これら 6 校の「THE 世界大学ランキング 2023」の評価は 166 位の南方科技大学を除き 601 位から 1000 位の範囲内にある。

東京大学も 2 年連続不参加

日本はどうか。北海道大学が 22 位（前年 10 位）、京都大学が 49 位（前年 19 位）とそれぞれ前年より順位を落としたものの 2 校が上位 100 位内にとどまった。101–200 位に 6 校、201–300 位に 8 校という数字も、近年、低迷ぶりが目立つ「THE 世界大学ランキング」に比べると相当、良い結果といえる。ランキングに入った大学の数 78 も、ロシアの 86、トルコの 79 に次いで多い。ただし、「THE 世界大学ランキング 2023」で 39 位と日本の大学で最上位の東京大学が不参加なのが目を引く。東京大学は 2019 年の 1 回目から 3 年連続で参加しており、2019 年には 52 位、2020 年には 77 位とまずまずの評価を受けている。しかし、2021 年に日本の他の国立大学 6 校と同順位の 101–200 位にランク付けされたのを最後に 2022 年から 2 年続いての不参加となった。

「インパクト・ランキング 2023」の上位 100 校の「THE 世界大学ランキング 2023」順位を見ると 100 位内に評価されているのは 11 校に留まる。二つのランキングの顔ぶれが大きく異なる理由の一つに、高所得国とされる国々と、高所得国入りが目前とされる中国の有力大学のインパクト・ランキングに対する非協力姿勢があることがうかがわれる。

THE インパクト・ランキング 2023 に不参加の主な大学

国・地域	大学	THE 世界大学ランキング 2023 順位
英国	オクスフォード大学	1
	ケンブリッジ大学	= 3
	インペリアル・カレッジ・ロンドン	10
	ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン	22
	キングス・カレッジ・ロンドン	35
	ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス	37
米国	ハーバード大学	2
	スタンフォード大学	= 3
	カリフォルニア工科大学	6
	プリンストン大学	7
	カリフォルニア大学バークレー校	8
	イエール大学	9
	コロンビア大学	= 11

	シカゴ大学	1 3
	ペンシルベニア大学	1 4
	ジョンズ・ホプキンス大学	1 5
	コーネル大学	2 0
	カリフォルニア大学ロサンゼルス校	2 1
	ミシガン大学アナーバー校	2 3
	ニューヨーク大学	2 4
	デューク大学	2 5
	ノースウエスタン大学	= 2 6
	ワシントン大学	= 2 6
	カーネギー・メロン大学	2 8
	カリフォルニア大学サンディエゴ校	3 2
	ジョージア工科大学	3 8
	イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校	4 8
	テキサス大学オースティン校	5 0
	セントルイス・ワシントン大学	5 7
スイス	スイス連邦工科大学チューリッヒ校	= 1 1
	スイス連邦工科大学ローザンヌ校	4 1
中国	清華大学	1 6
	北京大学	1 7
	復旦大学	5 1
	上海交通大学	5 2
シンガポール	シンガポール国立大学	1 9
	南洋理工大學	3 6
ドイツ	ミュンヘン工科大学	3 0
	ルートヴィヒ・マクシミリアン大学ミュンヘン	3 3
	ハイデルベルク大学	4 3
香港	香港大学	3 1
	香港科技大学	5 8
オーストラリア	メルボルン大学	3 4
	クイーンズランド大学	5 3
	シドニー大学	= 5 4
日本	東京大学	3 9
ベルギー	ルーベン大学	4 2
カナダ	マギル大学	4 6

スウェーデン	カロリンスカ研究所	49
韓国	ソウル大学	56
オランダ	アムステルダム大学	60

(Times Higher Education Impact Rankings 2023, Times Higher Education World University Rankings 2023 から作成：＝は同順位の存在を示す)

存在感強める中所得国大学

こうした結果の中で逆に明白になったのが、中所得国の大学の SDGs に対する積極的な取り組みだ。まず目を引くのが、インパクト・ランキング 2023 への参加大学数の多さ。参加者数は多い順にロシア 86 校、トルコ 79 校、日本 78 校、パキスタン 72 校、インド 66 校、タイ 65 校、英国 57 校、イラク 56 校、米国 50 校、ウズベキスタン 47 校となっており、日本、英国、米国以外は中所得国ばかりだ。

参加大学数が 2020 年以降、最も増加した 10 カ国のうち 9 カ国は中所得国。2020 年に 1 校だったのが、47 校に増えたウズベキスタンに続き、パキスタン (23 校→72 校)、タイ (19 校→65 校)、トルコ (36 校→79 校)、インド (26 校→66 校)、ロシア (47 校→86 校)、イラク (18 校→56 校)、フィリピン (4 校→29 校)、ウクライナ (10 校→33 校)、英国 (34 校→57 校) と、英国以外はすべて中所得国となっている。

研究を中心に大学の力量を評価する世界大学ランキングと異なり、SDGs の 17 の開発目標に焦点を当て、より地域に目を向けた大学の取り組みを評価するインパクト・ランキングは、世界大学ランキングとは異なる視点を提供することが可能。インパクト・ランキングに参加することで、どの国、あるいはその大学のシステムが SDGs を重視するようになっているのか、特にどの持続可能な開発目標に向かって貢献しているのかを知ることができる。

こうした見方を示したうえで THE は、中所得国が SDGs への取り組みで世界をリードしていることがインパクト・ランキングのデータから明らかになった、と「インパクト・ランキング 2023」の意義を強調している。

THE の世界大学ランキングは、「教育」、「研究」、「論文引用の影響度」、「国際性」、「企業からの収入」の五つを評価指標とし、それらをさらに細分化した合計 13 項目を評価した合計点で世界の大学を順位付けしている。五つの評価指標の配点比重は、「教育」、「研究」、「論文引用の影響度」がそれぞれ全体の 30%、「国際性」7.5%、「企業からの収入」2.5%となっている。

2015年9月の国連サミットで採択されたSDGsは「気候変動およびその影響を軽減するための緊急対策を講じる」(目標13)、「持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する」(目標14)といった地球環境に関する目標だけでなく、「あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる」(目標1)、「飢餓を終わらせ、食料安全保障と栄養改善の実現、持続可能な農業を促進する」(目標2)、「すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し生涯学習の機会を促進する」(目標4)、「ジェンダー平等を達成し、すべての女性および女児の能力強化を行う」(目標5)など人々の生活改善までも含む幅広い行動を求めている。

日文 小岩井忠道

関連サイト

Times Higher Education [Impact Rankings 2023](#)

Times Higher Education [Impact Rankings 2022](#)

Times Higher Education [World University Rankings 2023](#)

国際連合広報センター [「2030年アジェンダ」](#)

関連記事

2023年04月04日 [2023年THE日本大学排名出炉，东北大学连续四年蝉联榜首 - 客观日本 \(keguanjp.com\)](#)

2022年11月22日 [2022世界大学声誉排名，亚洲首次有两所大学进入前十 - 客观日本 \(keguanjp.com\)](#)

2022年10月20日 [《泰晤士高等教育》公布世界大学排行榜：中国排名提升，全球研究实力分布出现变化 - 客观日本 \(keguanjp.com\)](#)

2022年06月22日 [2023年QS世界大学排名，亚太地区维持高评价 - 客观日本 \(keguanjp.com\)](#)

2021年11月10日 [《泰晤士高等教育》发布世界大学声誉排名，中国大学在人文和社会学领域的评价也在上升 - 客观日本 \(keguanjp.com\)](#)

2021年10月28日 [将气温升幅控制在1.5°C以内需要采取的具体行动，对COP26的关注高涨 - 客观日本 \(keguanjp.com\)](#)

2021年09月08日 [THE发布世界大学排行：“新冠病毒”的研究，让中国大学提高排名 - 客观日本 \(keguanjp.com\)](#)

2021年02月02日 [《泰晤士高等教育》发布2021年最国际化大学排行榜：日本大学中东大最高，排名第132位 - 客观日本 \(keguanjp.com\)](#)